

## 令和3年度県南広域振興局子どもの学習支援事業実施業務執行状況審査要領

(趣旨)

第1 この要領は、県南広域振興局子どもの学習支援事業について、令和2年度及び令和3年度において受託したトライグループ株式会社（以下「受託者」という。）に令和4年度においても引き続き委託するか否かの適否を判断するため、令和3年度における本業務の執行状況に係る審査方法等について必要な事項を定める。

(審査員の指名等)

第2 審査は、県南広域振興局子どもの学習支援事業の内容に関して見識を有する次の機関及び団体に所属する者を審査員として指名、依頼するものとする。

所属
金ケ崎町
西和賀町教育委員会
平泉町
社会福祉法人奥州市社会福祉協議会
県南広域振興局保健福祉環境部

(審査方法)

第3 審査は、受託者から提出された資料（令和3年度受託業務実績報告及び令和4年度業務計画並びに組織等に関する調書等）を書面により審査する方法で行う。

(評価項目等)

第4 評価項目及び配点は、次のとおりとする。

評価項目	評価点
(1) 学習会等の実施回数、時期、場所	10点
(2) 学習会等の実施方法、テーマ設定、学習メニュー	10点
(3) 対応スタッフ人数、実施人員の配置方法	10点
(4) 連絡会議等の実施状況	10点
(5) 関係者との連携	10点
(6) スタッフのスキルアップ	10点
(7) 安全管理	10点
(8) 受託法人としての適性	10点
(9) 令和4年度業務計画	20点
	計100点

(評価の手順)

第5 審査員は、提出資料の内容を基に、「令和3年度県南広域振興局子どもの学習支援事業実施業務執行状況審査表」（別紙）により、評価項目ごとに評価及び採点を行い、その評価点を審査表に記載するものとする。

(評価結果の判定)

第6 各審査員の合計点の平均が60点以上であった場合、委託業務の執行状況を「良好」と判定するものとする。

(秘密を守る義務)

第7 審査員は、職務上知り得た秘密を漏らしてはならない。

(庶務)

第8 審査会の庶務は、県南広域振興局保健福祉環境部で処理する。

(補足)

第9 この要領に定めるもののほか、審査に関し必要な事項がある場合には、別に定める。

附 則

この要領は、令和4年5月16日から施行し、令和4年6月30日をもって廃止する。

(別紙)

### 令和3年度県南広域振興局子どもの学習支援事業実施業務執行状況等審査表

審査員氏名

評価項目	評価の視点	コメント	評価	評価点
1 学習会等の実施回数、場所、時期	<ul style="list-style-type: none"><li>学習会等の実施回数、場所は仕様書に定めた要件を満たし、適切か。 【仕様書】<ul style="list-style-type: none"><li>回数：契約期間中に 80 回（新型コロナウイルス感染症等の感染拡大など、集合による学習会の開催が困難な場合には、通信教育等の方法により学習会を代替開催し、開催回数を確保）。</li><li>場所：対象中学生が定期的に通うことができる場所</li></ul></li><li>学習会の実施時期は適切か。</li></ul>		10	
2 学習会等の実方法、テーマ設定、学習メニュー等	<ul style="list-style-type: none"><li>学習会等の実施方法、テーマ設定、学習メニュー等は目的に照らして効果的か。</li><li>学習会等の運営の工夫がなされているか。</li></ul>		10	
3 対応スタッフ人数、実施人員の配置方法	<ul style="list-style-type: none"><li>対応スタッフ人数、実施人員の配置方法は仕様書に定めた要件を満たし、適切か。 【仕様書】<ul style="list-style-type: none"><li>学習支援管理者 1 名</li><li>各会場に学習支援管理者 1 名及び学習支援員 2 名以上（ただし、学習会等の参加者が 2 名以下の場合、学習支援員は 1 名で可）</li><li>上記のほか、必要に応じて、学習会等の運営に必要な人員を配置</li></ul></li></ul>		10	

評価項目	評価の視点	コメント	評価	評価点
4 連絡会議等の実施状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 連絡会議等の実施状況は適切か。</li> <li>【仕様書】 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 学習会等の運営を円滑に進めることができるよう、県南広域振興局との連絡会議を定期的実施する。</li> <li>・ 随時、学習会等の状況を報告する。</li> </ul> </li> </ul>		10	
5 関係者との連携	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 地域の関係機関との協議の場を設けているか。</li> <li>● 学習会について、情報共有等行っているか。</li> <li>【仕様書】 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 必要に応じて、各町生活困窮支援担当課、教育委員会、学校等の関係機関への情報提供を行う。</li> <li>・ 連携及び調整を行う。</li> </ul> </li> </ul>		10	
6 スタッフのスキルアップ	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 中学生等の学習支援及び相談等に適切な対応をするため、スタッフ等のスキルアップを行っているか。</li> <li>【仕様書】 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 複数回の研修会を行うなどし、学習支援員等のスタッフが学習会等に対応するための教育体制を整える。</li> </ul> </li> </ul>		10	

評価項目	評価の視点	コメント	評価	評価点
7 安全管理	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 参加生徒の安全管理は十分か。</li> <li>【仕様書】 <ul style="list-style-type: none"> <li>・参加中学生及びスタッフの保険加入</li> <li>・安全管理に十分な配慮をする</li> <li>・感染防止対策（使用する公共施設等の対策を遵守する、独自に感染防止対策措置を講じる）</li> </ul> </li> </ul>		10	
8 受託法人としての適性	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 適切な運営がされており、本事業を遂行できる運営体制となっているか。</li> <li>● 現在の他の受託事業等の状況に照らし、本事業が确实、適切に遂行できる体制（財務的、人的等）となっているか。</li> </ul>		10	
9 令和4年度業務計画	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 令和3年度の事業実績を踏まえ、事業内容の必要な見直しや改善を行う等、効果的に事業を実施する計画となっているか。</li> </ul>		20	
合 計			/	(100)